

地域にはばたく市民パワー！

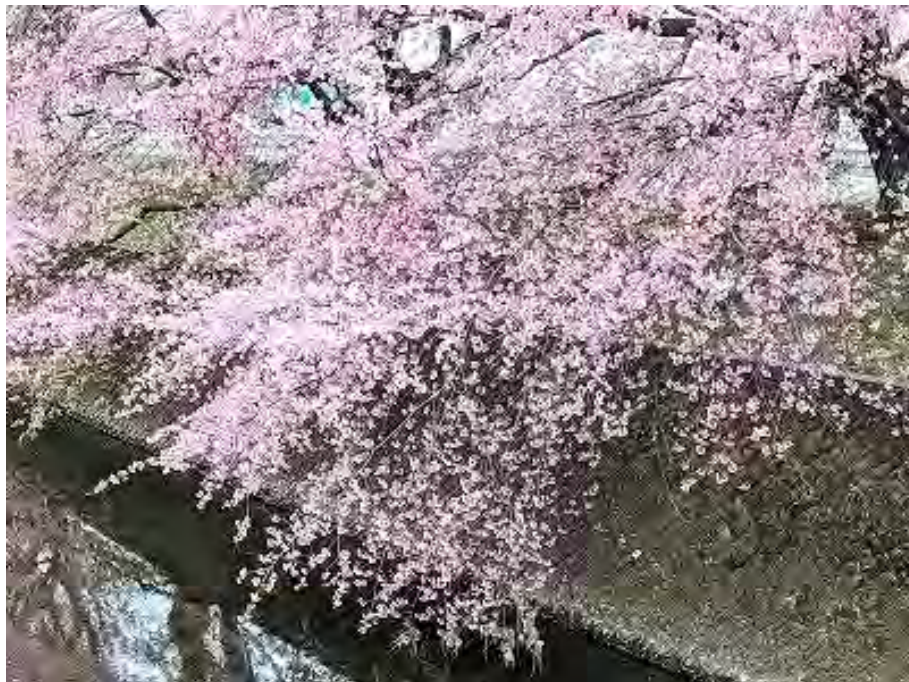


ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2023年4月号（第169号）

発行責任者 中原 幹男



東川の早咲きの



撮影：中原 幹男氏



こどもと福祉の未来館にて

撮影：仲山 富夫氏

《 今後の行事予定について 》

事業部長 松尾 基昭

活動計画については、既に案内してきている通りですが、徐々に各個別の内容について確定しつつありますので、ここに進捗状況を報告いたします。

1. 文芸講座

毎年好評の本講座ですが、本年は、市民大学にて講義された元淑徳大学教授の宮川葉子氏を講師に招き、「源氏物語」の作者紫式部について、その生涯や作品の魅力などを解説していただきます。

日時：7月中旬に2回

会場：新所沢公民館ホールを予定

2. 時局講演会

最近の複雑な世界情勢下、現状分析や日本の外交政策等について、専門家であり、現在東アジア共同体理事を務める孫崎享氏に講演を依頼しました。

日時：9月8日（金）13時

場所：所沢中央公民館ホールを予約済

3. ところざわ倶楽部まつり

日時：9月27日（水）

会場：中央公民館ホールを予約済

尚、詳細については、広場、ホームページにてご案内いたします。
会員の皆様の奮っての参加をお待ちしています。



IT サロンの紹介

広報部 玉上 佳彦

3月13日に新所沢公民館の団体登録の申請をしまして、「IT サロン（ところざわ倶楽部）」の許可がおりました。

「IT サロン（ところざわ倶楽部）」は、2020年から毎月2回のペースで進めてきました「パソコン相談会」ですが、正式な団体ではなく、アジア研究会などの名前で予約していましたが、今回は正式に登録されましたので、以下にITサロンの概要を報告いたします。

目的：ところざわ倶楽部のサークルの組織として、パソコン・スマホなどのIT関連の知識を普及し、スキルを高めていくことを目的とする。

活動：・会員相互にIT関連のスキルを高めるための学習会を行う
・パソコン、スマホなどのIT関連機器の指導会を行う
・会員相互の親睦と情報交換を行う

会員：原則として、ところざわ倶楽部の会員および所沢市民大学の受講生とする

会費：1回100円または200円／月とする
尚、会費は公民館施設の使用料やその他の諸費用
(例：参考書、コピー代など)に充当する

実施日：原則として、毎月第2週の水曜日と毎月第4週の金曜日
但し、抽選で落選の場合は、別の日に実施の場合もあり

時間帯：13:00～16:00（延長の場合あり）

会場：新所沢公民館 学習室5号（または学習室6号）

相談内容：パソコンの初期設定、Word・Excelの入力、スライド（PowerPoint）作成、メール設定、インターネット設定、Wi-Fi設定、PC買い替えアドバイス、旧PCからのデータ移行、画像処理、PCソフト相談など

スマホ相談会：2ヶ月に1回程度の頻度で専門家によるスマホ相談会を実施の予定



役員および相談員

代表	玉上 佳彦
会計	小田島 禮子
相談員	原田 一成
	中原 幹男
	仲山 富夫

IT サロンへの参加方法、注意事項

- ◆ 日程、会場は変更する場合がありますので、ところざわ倶楽部のホームページで確認下さい。
- ◆ 事前予約は必要ありません。但し、内容的に事前に準備する必要があると判断される難しそうな場合は事前に内容をご連絡下さい。
- ◆ 会場は、原則として新所沢公民館2階学習室5号ですが、変更する場合があります。（学習室5号は、Wi-Fi機能を有しています）
- ◆ 入室後、参加者名簿に記名し、会費100円／回をお支払い下さい。
- ◆ 参加者は、ご自身のノートパソコンを持参下さい。電源コード、マウスも持参下さい。
- ◆ 入室後、パソコンを立ち上げ、インターネットに接続して下さい。（未接続の場合は、ご指導します）
- ◆ 各自の問題点などの相談内容について、相談員にお伝え下さい。
- ◆ 相談内容は、恥ずかしがらずになんでも構いませんので、ご相談下さい。



詳細は以下にお問合せ下さい

玉上 佳彦

携帯電話 090-2497-107

メール ytama@mtj.biglobe.ne.jp



トルコ旅行記

梅津 博紀

2月15日から23日の間、トルコ旅行を楽しんできた。新型コロナの影響もあり、数年ぶりの海外旅行であった。

ところが直前の2月6日にトルコ南東部を震源とする大地震が発生し、これは如何すべきかと思ひ迷ったが、旅行社に問い合わせるとコースは震源地から最も近いところでも数百km離れていてツアーは催行するとのこと、現地でお金を落とすことも復興支援につながると思ひ旅行を決断した。

イスタンブールからエーゲ海沿いに南下し、次いで中部山岳地帯を経由してカッパドキアを目指し、さらに中央部の首都アンカラを通りイスタンブールに戻る7日間で2200kmをバスで移動する旅であった。



トロイの木馬（現在修復中）

トルコといえば700年続いたオスマン帝国を思い浮かべるが、観光資源としてはギリシア・ローマ時代の遺跡が多く占めており、今回訪れた世界遺産5つのうち4つがギリシア・ローマ時代を始めオスマン帝国以前の遺跡であった。



エフェスの遺跡、ケルスス図書館跡
（ローマ帝国三大図書館の1つ）

印象に残ったのがトロイの遺跡とエフェスの遺跡だ。トロイの木馬の伝説やドイツのシュリーマンの発掘で有名なトロイの遺跡は歴史のロマンが感じられた。次いで訪れたエフェスはギリシア時代から東ローマ帝国時代まで繁栄した都市で、石畳の道、図書館、水洗式公衆トイレ、神殿、公会堂、住宅、娯楽場まで保存状態も良くローマ時代の建築技術の高さに感心させられた。

今回の最大の目玉はアナトリア高原中央部に広がるカッパドキアである。キノコ状の岩に代表される奇岩地帯で、日本では見られない不思議な光景であった。



カッパドキアの奇岩・キノコ岩
（スリーシスターズ）

ギョメレ谷には多くの岩窟教会があり、内部には比較的保存状態の良いフレスコ画が描かれている。最大の楽しみであった早朝の熱気球ツアーは強風のため中止となり残念で

あったが、その代わりに朝日を浴びる雄大な景色を堪能することができた。

最後に訪れたイスタンブールはヨーロッパとアジアを分ける位置にある。オスマン帝国のスルタンの居城であったトプカプ宮殿からボスポラス海峡を望むとイスタンブールが地政学的に重要であることが理解できた。トプカプ宮殿は70万㎡と広大で、敷地内には謁見の間、スルタンの私室、庭園、厨房、ハレムなどがあり、ハレムには最盛期に1000人を超える女性が仕えていたということである。オスマン帝国のスルタンの権力の絶大さが感じられた。

食についてみると日本では見られない鶏・牛肉を使ったハム、野菜、ナッツ類、ヨーグルト、チーズなど食材の豊富さには驚かされた。そして鶏、牛、羊の肉をトマトやオリーブオイルで煮込み、種々の香辛料でスパイシーな風味に味付けしたり、さらにヨーグルトを使い酸味を感じさせるなど西洋と東洋を融合した料理が多かった。このような食材の豊かさと食の多様性が「トルコ料理は世界の三大料理」と言わしめていると感じた。

久しぶりに海外旅行を堪能することができ、また異文化と触れ合う海外旅行をしてみたいと改めて思った。

環境問題シリーズ 第28章

武蔵野の落ち葉堆肥農法

所沢の自然と農業 稲村 洋二

3月9日（木）三芳町伊東農園伊東社長の講演会が新所沢公民館で開催されました。自然と農業サークルのメンバーを中心に60名の参加者があり、三富地区で受け継がれてきている落ち葉掃き農業の日本農業遺産を経て世界農業遺産認定取得への取り組みを聴講しました。この地域での落ち葉を利用した伝統農法は江戸時代の柳沢吉保の新田開発から引き継がれ今日に至っています。

落ち葉堆肥に適しているのは落葉広葉樹の枯葉です。針葉樹の枯れ葉は堆肥化するのに時間がかかります。コナラやナラの落ち葉を熊手でかき集め、それを集積所で踏みこみ、落ち葉に混ざっている小枝とかゴミを取り除き、米ぬかをかけその上に水をかけます。これを何回か繰り返し約1年間をかけて発酵をすすめ堆肥化します。落ち葉をミミズなどの虫や微生物が長時間かけ分解し、葉がくずれて土のように変化した堆肥の一種になります。こうしてできた落ち葉堆肥自体はあまり栄養分がありませんが、土と混ぜることにより土壌全体に微生物が増加し、葉が分解する際生成される養分で土壌が改善されていきます。土壌に「通気性」、「保肥性」、「保水性」が備えられることで結果として植物が育ちやすくなります。落ち葉堆肥にはカブトムシが多くあつまりますが、これは落ち葉堆肥がカブトムシの幼虫の餌になるからです。伊東さんはサツマイモとお茶の専業農家ですが、化学肥料を使って固い土壌で野菜を栽培する農業と違いふわふわの土壌で育った野菜は本当においしいと語っていました。

この地域の伝統農業は2017年に日本農業遺産に認定されました。今、三芳町に本部を置く「世界農業遺産推進協議会」を中心に世界農業遺産認定に向けて活動が進んでいます。世界農業遺産はその土地の環境を生かした伝統的な農業・農法、生物多様性が守られた土地利用、農村文化、農村景観などを「地域システム」として一体的に維持保全し次世代に継承することを目的に国連の食料農業機関（FAO）が立ち上げたプロジェクトです。現在世界農業遺産に認定された地域は新潟県の「トキと共生する佐渡の里山」や石川県の「能登の里山・里海」の他、9の地域が世界農業遺産に認定されています。

一方、地球温暖化の問題は地球規模で深刻な影響を与えています。昨年12月に開催されたCOP15では生物多様性について2030年までに達成すべき23項目が採択されました。世界自然保護基金によると過去約50年間で地球上の生物多様性の7割が失われ、今後10年で起こりうる最も深刻な脅威として多様性の喪失を、気候変動や異常気象に次ぐ3位に位置付けています。生物多様性を維持・保全しなければならない理由として「豊かな文化を育む」恵や、「環境を調整し暮らしを守る」恵を受けることにあります。生物多様性はそれぞれの地域で長い年月をかけ形づくられたことから地域ごとに独自性をもっておりそれぞれの地域で守る必要があります。我々が住む近辺の武蔵野の雑木林では、大量の産業廃棄物の焼却が行われ大量のダイオキシンが排出され、環境を悪化させてきた過去があります。

落ち葉掃きは雑木林の維持・保全に必要な活動で、そのことによって生物多様性の維持に必要なエコロジカルネットワーク（生物生息回廊）を作りだしています。

落ち葉堆肥農法は土を改良し、美味しい野菜を育み、生物多様性の維持に寄与し、雑木林は美しい景観を醸し出しています。この地域で継承されている落ち葉堆肥農法はまさに世界農業遺産にふさわしいと思います。一日も早い認定を願ってやみません。



国内の世界農業遺産認定地域(サイト)



カルチャーパークの紹介



2021年4月27日、「ところざわ倶楽部」ののぼり旗がハタめいたのは、そう「所沢カルチャーパーク」(以下、当公園)での体験イベントでした(「広場」149号参照)。

「当公園はどこにあるか」、上記に体験参加されていない方では、知らない方も多いと思いますが、おおよそ、東部クリーンセンターの西側、所沢聖地霊園の南側に位置しています。航空公園駅からは東へ約3km、東所沢駅からは北西に約2kmとなっています。

*市民大学での学びの結果

18期「都市の環境G」の学びの記録によると、①広報活動の充実整備、②管理事務所の拡充と専門職員の常駐、③公園環境の整備充実、④自然の保全、⑤市民参加の推進を、提言としてまとめています。

そして「言うだけでなく見守って行こう」「ただ見守るだけでなくゴミ拾いをしよう」ということで、発表会のあった月の月末から、「ふるさと公園応援隊」(以下、応援隊)の活動が始まりました(2011.10.31)。

最初はゴミ拾いだけでしたが、園内を廻っているうちに、林の荒れようが気になり出しました。

そして、公園課と交渉して、林内の整備(主に常緑低木・雑木・藪・枯れ木の伐採・下草刈りなど)に着手することとしました(2017.6.27)。また、2019年4月から、作業日を月1回から2回にしています。

*現状の当公園は

それでは現在、提言の各項目はどうなっているか、順次見てゆきます。

①知名度については、築山に大型遊具が設置され、市の広報やインターネットでも知れるようになりましたが、本来の「自然環境保全型公園」としての広報はなされていません。

②公園課とのコミュニケーションについてみると、応援隊としては年一回の懇談会を行ってきました。また、市職員との協同作業(落ち葉はき)も何度か実施されました。しかし、ここ3年間は「コロナ」を理由に持たれていません。

③管理事務所は新しくできましたが、専門的職員の配置はありません。園内には、大型遊具のほか、宿泊可能な

ふるさと公園応援隊：深澤 満

キャンプ場、新園路などが整備されています。なお、ここ数年「ナラ枯れ」が進行しており、その対策も求められています。

④「自然環境保全型公園」としての整備は進んでいません。

⑤市民参加については、令和5年度の施政方針で「これからのカルチャーパークを考える市民会議を開催してまいります」(市HPより)とありますので、注視していきたいと思います。



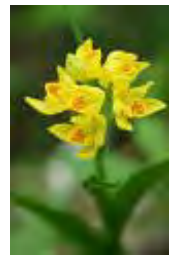
*所沢の原風景を未来へ繋ぐ…

応援隊の初代表(生まれも育ちも所沢)が、初めて当公園を訪れたときの感想が「これこそ所沢の原風景だ」でした。雑木林と周囲の畑、原っぱや湿地、様々な自然環境が混在する状況がきちんと整備されるため、応援隊は微力ながら今後とも作業を続けます。

応援隊が手入れした林内では、「作業中立ち入り禁止」にもかかわらず、子供たちが木の枝や切り株で仮小屋を作ったりして遊んでいるようです。

将来的には、整備された林内で、子供たち(もちろん親世代も)が自然に触れ合う遊びができるようになることを望んでいます。応援隊の活動にご協力いただける方はぜひご参加ください。

今月の定例作業日は、4/25です。キンラン・ギンランが出迎えてくれることでしょう。



サークル活動報告

映画って楽しいですね！

懐かしの映画・鑑賞会
内川 賢治

2月28日（火）「未知への飛行」を鑑賞しました。1964年（昭和39年）作品ですので約60年前に作られた映画です。米ソ冷戦時に原子爆弾、水素爆弾の核戦争の恐怖です。現在のウクライナ戦争を思い起こしました。プーチンが核爆弾を使用する脅しを掛けています。とんでもない事です。1960年当時とは違い格段に大きな核兵器が作られています。60年前に作られた核兵器でも、人類は数億人の人命が失われます。この映画の最後はモスクワ&ニューヨークが核爆弾で消えてなくなる映画です。60年前から予想されていました。核戦争が始まったら、結局人類皆死ぬというのです。地下に、シェルター、どこにいても人々は生き残れないのです。戦争には反対です。勝ち負けはないのです。戦争をしない、させない事です。そんな考えさせられる映画でした。

3月14日（火）「椿三十郎」を鑑賞しました。少し古いので白黒映画でした。三船敏郎、仲代達也、加山雄三等が出演しています。どこかの藩のお家騒動です。最後は、三船敏郎と仲代達也の決戦が見ものでした。居合切りです。三船が仲代の胴を切り殺します。迫力ある試合でした。

いやー映画って楽しいですね。皆さんどうぞ懐かしの映画・鑑賞会に足を運んで下さい。

ご一緒に映画鑑賞しましょう！



蔦玉飾り



シェイクスピアが大好きな仲間達と

ドラマティック・カンパニー
根岸 順子

ドラカンとは毎月2回土曜日に行われている。まず先生のお話から始まり、次にメンバーの輪読へと続く。先生のお話は国境を越えた民族、歴史、宗教などとても幅広いので面白い。

昨年「冬物語」を発表した後、「ジョン王」に出会った。ロシアがウクライナに侵攻した時、私達は正に「ジョン王」真只中にいたのだ。400年前と似たような事が起きた事にショックを受け、おまけに全く成長していない現代の人間に啞然とした。今は「ヴェニスの商人」を楽しんでいる。この作品は実に多くの問題を提示している

と思う。この中でシェイクスピアは痛烈なキリスト教批判をしている。それはシャイロックやバサーニオの台詞に伺える。彼は500年代の腐敗したキリスト教を批判しているのだ。また賢いヒロインとして有名なポーシャに対しても、彼女は古風な貴族社会の考え方を重んじ、プライドが高いなど決して理想的な女性としては描かれていない。キリスト教同様貴族社会への批判である。シェイクスピアは善人も悪人も公平にその人の全面を描いている。それが彼の描く人間像が現代人にもあてはまる所以なのではないか。

今日もメンバーの朗読の声が部屋に響く。皆シェイクスピアが大好きなのである。



サークル活動計画

興味のある活動に参加してみませんか？

1. アジア研究会 (玉上 佳彦 090-2497-1076)

4月19日(水)13:00～16:00 中央公民館8・9号室 定例会
 テーマ：高田俊一会員による「チバニアン」報告
 5月17日(水)13:30～16:00 中央公民館8・9号室 定例会
 テーマ：大川建樹会員による「インドネシア紹介」

2. 楽悠クラブ (田村 健一郎 2949-3434)

4月11日(火)13:15～16:30 中央公民館3階8・9号学習室
 映画「ウエスト・サイド・ストーリー」
 5月9日(火)13:15～16:30 中央公民館3階8・9号学習室
 モーツァルト歌劇「魔笛」

3. 食を通して所沢を知る会 (岡部 まさ子 080-5872-1868)

4月25日(火)9:00～ 「春の昭和記念公園散策」
 所沢駅新宿線(新宿行き)ホーム集合。
 6月6日(火)10:00～ 「オギノエンホーム」オギノ氏の話
 ふらっと

4. 地球環境に学ぶ (小田原 一博 080-6537-2670)

4月18日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館、月例会
 環境討論：テーマ未定、年間計画検討他
 4月20日(木)10:00～12:00 新所沢東公民館、読書会
 22世紀の民主主義：成田悠輔著

5. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 (田口 元也 090-9820-5668)

4月12日(水)13:15～15:00 中央公民館1階 学習室3号
 定例会 テーマ「2025年問題を考える」
 〈SP/チアダンス練習日〉見学大歓迎！
 4月8日(土)13:30～16:00 中央公民館 学習室8・9号
 4月9日(日) ところざわ倶楽部イベント出演 中央公民館ホール
 4月22日(土)13:30～16:00 生涯学習センター 101号室

6. 所沢の自然と農業 (稲村 洋二 090-5530-4703)

4月13日(木)13:00～15:00 新所沢公民館5・6号室 定例会
 4月18日(火)、4月21日(金) 柳瀬荘黄林閣ボランティア
 4月末(日程未定)～5月初め 政貴増田園「日本茶の新茶摘み」
 5月中旬 長野県下高井郡宮川農園リンゴの摘果作業ボランティア

7. 野老澤の歴史をたのしむ会 (栗屋 貴夫 090-2746-9840)

4月20日(木) 東川 橋巡り
 航空公園駅東口9時30分集合→東川→所沢市観光情報物産館
 (YOT-TOKO) 前 12時頃解散
 5月11日(木) 国分寺と東山道武蔵路

8. ドラマティック・カンパニー (高橋 信行 090-9393-6238)

4月8日(土) 10:00～12:00 中央公民館3号学習室
 シェイクスピア原作松岡和子訳「ヴェニスの商人」
 (ちくま文庫) 朗読続き
 4/22(土)、5/13(土)、5/27(土) 時間、場所、事項上記に同じ。

9. 懐かしの映画・鑑賞会 (二上 拓夫 080-1250-6151)

4月11日(火)10:00～12:30 西新井町会館
 邦画「二百三高地」あおい輝彦・新沼謙治 (90年 東映)
 4月25日(火)10:00～12:30 西新井町会館
 洋画「大捜査線/霧のストレンジャー」シドニー・ポワチエ
 (80年)

10. 脳活サークル (加曾利 厚雄 2939-2308)

4月24日(月)13:30～ こどもと福祉の未来館 多目的室2号
 令和5年度「総会」、1年間の定例会事業を決める。
 ※会員各自希望する事業の提案をお願いします。
 5月24日(月)13:30～ こどもと福祉の未来館 多目的室3号
 5月定例会内容は4月の「総会」で検討し決定します。

11. 傍聴席 (石堂 智士 2947-0835)

4月17日(月) 新所沢東公民館 研修室1号
 テーマ：「市議選アンケート実施報告」
 ほかに各グループ報告
 5月15日(月) 5月テーマは4月例会で検討

12. 民話の会 (仲山 富夫 090-3902-0283)

4月21日(金)10:00～13:00 こどもと福祉の未来館
 多目的室2号(1階) 定例会
 民話お話会へ向けて、所沢民話の読み合わせを行います。
 「東光寺の金毘羅さん」「滝の城の竜」
 5月19日(金) 定例会 こどもと福祉の未来館 多目的室4号

理事会報告 3月13日(月)16期第4回理事会を開催

3回に亘り、各サークルの持つ課題や、持続可能なところざわ倶楽部の在り方について討議してきました。倶楽部として、サークルが実施するイベントとの共催・広報活動・集客の協力・理事の負担軽減策等を共に考え支援して行くことの重要性和、倶楽部と現役生との交流の場を一層拡大し、修了生の受け皿に止まらず、サークル行事への体験参加の仕組み等を考える必要性が確認されました。

・7月開催の「文芸講座」は、元淑徳大学教授宮川葉子さんによる「紫式部」をテーマとした2回講座を予定し、日程を調整中。
 ・9月8日(金)開催の「時局講演会」は、中央公民館ホールに於いて、元外交官 孫崎享さんによる講演を予定。
 ・新サークルとして「ITサロン」を新所沢公民館に登録し、5月から、ところざわ倶楽部会員を対象として、独自の活動を開始。
 次回理事会：4月10日(月)10:00～12:00 新所沢東公民館講堂

みんなの広場
第 50 回懐かしの映画・鑑賞会
内川 賢治

今まで「懐かしの映画・鑑賞会」では、昭和時代の懐かしい映画を上映してきました。

今回は、2022 年上映された最新最高傑作【トップ・ガン 第2作～マーヴェリック～】を上映します。トム・クルーズ主演の映画で、映画の会役員の一人は 24 回観ているそうです。

お楽しみに!!

懐かしの映画・鑑賞会

トップガン2 近日上映予定

5月23日(火) 10:00～

西新井会館 (熊野神社社務所)



2022 年度最高のヒット作

※ 広い駐車場、駐輪場 有ります。

入会金 ¥ 1000 木戸銭 ¥ 200

川柳「八十三」

課題「来た」

幸せが来たと思えばきつとくる
この時季の楽しみが来たおすそわけ
おみくじの待ち人来たる浮かぶ顔
思い出せ俺は何しにここに来た
やっと来たところワゴンは足代わり
雨の中客が着くかと見る時計

作品発表 選 中島 峯生

「自由題」

海さる
どうし
突拍子
縄文人
りんご好き
峯声

月探査探してほいかぐや姫
ロケットマン教えて欲しい作り方
プロポーズ言われないまま五十年
心情は熟慮断行でも不安
孫効果無口な夫婦しゃべりだす
ルンルンと歩幅も広く目指す空

突拍子
縄文人
どうし
海さる
りんご好き
峯声

次回(第84回)課題「入園」そして「自由題」

締切り日: 4月20日、担当中島まで、どなたでも

宛先 mh-naka@jcom.home.ne.jp

Fax 04-2928-1161

編集後記

毎号、熱心にご愛読くださりありがとうございます。編集部一同感謝申し上げます。

季節も心地よい春となり、これからはグループ活動や倶楽部行事も続き楽しみにしています。

さて、4月号より、「むさし野俳句会」の掲載を終了することになりました。長年にわたりご愛読いただきました皆様には、突然のお知らせとなり、誠に申し訳ありません。「むさし野俳句会」の主催者の海老沢愛之助様からもご了承を戴いております。

海老沢様、長い間掲載を戴きありがとうございます。これからもどうぞお元気で!!

8頁紙面の紙幅が広がりましたので、ページ構成を見直すことにいたしました。

これまで以上に「みんなの広場」等へ試行錯誤をしながら力を注ぐつもりです。

そして広報紙「広場」が楽しめる・為になる情報の発信源となります様、皆様からのご感想やご要望と共に原稿執筆・投稿も大いに期待いたして居ります。

追々、特集記事や連載コラムなどできたら・・・など思いを馳せております。乞うご期待を!

記: 小田島